

〔自治労明石市職員労働組合への回答〕

2023年現業職場の諸改善等に関する要求について（最終回答）

みだしのことについて、次のとおり回答いたします。

- 1 職員が意欲とやりがいをもって働くことができる給食調理職場の環境整備について、今後も継続して検討を進めていく考えです。  
また、職員への情報伝達が確実に行われるように、その方法について教育委員会内で検討を進めてまいります。  
学校給食の運営においては、職員の労働安全衛生は重要であると認識しており、引き続き、施設・設備の改善その他各種の取組みを行ってまいります。
- 2 従前より重量物運搬等にかかる旅費については、原則、1.5kmを基準に支給の範囲を決定しているところです。  
なお、連絡便業務及び古紙回収で本庁事務連絡を行う際は、1kmを基準に支給の範囲を決定することとします。
- 3 熱中症対策の職場環境の改善等については、学校配当予算で対応するものですが、学校配当予算で対応が難しい場合、教育委員会で一定額の予算を確保することを考えています。
- 4 剪定ごみの処理・収集方法については、定年延長制度の導入に配慮した職場環境の整備の一環として、職員が安全に働き続けられる方策の検討を進めていく考えです。
- 5 免除車両の指定については、学校長がそれぞれの学校の状況に応じて、免除枠の中で必要に応じて指定するものですが、本来の趣旨に沿った運用となるよう周知を図ります。